

## 時系列解析の現状と水産資源研究への適用

日時： 2014年2月26日（水）午後2時から5時

場所： 西海区水産研究所・中会議室（本部棟2F）

生態系動態に関する長期データや、バイオロギングに代表される動物行動の時系列データなど、様々な時系列データの解析への関心が近年高まっている。また絶滅リスク評価など社会的関心の高いテーマにも時系列解析の手法は使われつつある。しかし、時系列解析には、理論の体系的な理解と高度な解析技術が必要とされ、現場の水産・生態学者には敷居の高いものであった。そのため、我が国の水産・生態研究における適用事例は限られ、既存のデータが十分に生かされていないのが現状である。一方、フリーソフトウェアの普及など解析環境は整いつつある。そこで、水産学や生態学における解析事例と新しい解析手法について紹介し、時系列に着目すれば、どのような現象に対してどのような解析が可能なのか、という初歩的な所から認識を深め、時系列データの活用について考えてみたい。

（時間はおおまかな目安）

2:00-2:30

黒田啓行（西海区水産研究所）

時系列解析の現状と東シナ海生態系の時系列解析

2:30-3:00

田中寛繁（北海道区水産研究所）

長期漁業データの多変量時系列解析

3:00-3:30

野田琢嗣（京都大学情報学研究科）

動物行動の時系列解析

3:30-4:00

中山新一朗（CREST・中央水産研究所）

複雑な時系列の短期的予測：Simplex projection, S-map, CCM

4:00-4:30

高橋紀夫（国際水産資源研究所）（予定）

時系列データからの絶滅リスク評価